令和7（2025）年度第1期 前期課程

科目名	出題意図
<p>【一般選抜】 外国語科目（英語）</p>	<p>【設問I】ではケイパビリティ（潜在能力）・アプローチに関する書籍を採用し、潜在能力開発における教育の重要性に関して論じた節を取り上げ、その主旨に対する理解および文中の言葉の関連性について、英語から日本語への翻訳が分かりやすくできるかどうかを問う問題とした。【設問II】では教育効果の可視化に関する書籍を採用し、メタ分析の必要性について説明した節を取り上げ、その主旨に対する理解および文中の言葉の関連性について、英語から日本語への翻訳が分かりやすくできるかどうかを問う問題とした。受験者がこれらの文献の意味を理解し、論理的にかつ文法的に正確に英語から日本語に翻訳できるかどうかといった観点から採点を行った。</p>
<p>【一般選抜】 生涯教育科学コース（専門科目）</p>	<p>教育学および教育社会学の基礎的な用語と理論の理解、その適切な論述能力、さらには上記の能力を実際の問題に応用、自分の専門分野の観点から適切な根拠づけを行う能力を問うた。</p>
<p>【一般選抜】 教育政策科学コース（専門科目）</p>	<p>共通問題では、教育政策科学の研究を進めていくうえで必要となる、教育制度や学校教育の背後にある規範的価値を捉える能力と、規範的価値の適切な理解に基づいて教育制度を構想する能力を問う問題とした。領域別の問題について、教育行政学領域では、教育行政に関する資料やデータを読み取る能力と教育行政学に関する基本的語句の理解を問う問題とした。</p>
<p>【一般選抜】 グローバル共生教育論コース（専門科目）</p>	<p>【設問I：共通問題】世界の平和を実現するための教育の役割およびそれらの役割を果たす方法を取り上げた。平和と教育の関係性に対する理解ができるか、論理的に平和の実現のための教育の役割を記述できるか、用いられている日本語が適切かといった観点から採点を行った。【設問II】は各専門領域についての知識を問う問題である。持続可能な開発目標（SDGs）の目標4の現状と課題、成人教育の支援者の専門性、多文化共生を目指したシティズンシップ教育を取り上げた。これら各領域のテーマについて、問題文の指示に従ったうえで専門知識に基づき論理的に解答しているかどうか、用いられている日本語が適切かといった観点から採点を行った。</p>

令和7（2025）年度第1期 前期課程

科目名	出題意図
<p>【一般選抜】 教育情報アセスメントコース（専門科目）</p>	<p>2つの設問を課した。いずれの設問も、教育情報アセスメントコースにおける学修に必要となる専門的な能力を、当該コースの研究分野に即した文章（図表を含む）を題材として評価するものである。設問Ⅰでは、認知発達文化の文化相対性に関する短い論文について、その内容に関する理解度を評価した。下線部（3箇所）の意味を短い文章で説明させ、論文の大意を捉えた上で当該の文や語句の詳細な意味をとらえているかといった観点から採点した。設問Ⅱでは、学力調査の結果を図表で示した資料について、そこから何が読み取れるのかを多面的に評価した。また資料から読み取った情報をもとに自身の考えを述べさせる問いからは、読み取りや分析の能力に加えて思考力・表現力を評価した。</p>
<p>【一般選抜】 教育心理学コース（専門科目）</p>	<p>共通問題で領域に共通する基礎的な教育心理学に関する知識として、近年、話題となっている非認知的能力に対する理解について尋ね、認知能力との対比で適切に説明できているか、非認知的能力に着目して研究することの意義を各志願領域の視点から述べられるかを問う問題とした。領域についての知識を問うB問題では、J.ピアジェ(J. Piaget)の道徳性の発達段階、エインズワース(M.D.S. Ainsworth)のストレンジ・シチュエーション法、青年期の発達における時代・コホート要因の影響を取り上げた。これらのトピックについて、問題文の指示に従った上で、自身の有する知識に基づいて適切に説明が行えているか、解答の論理的な展開が適切か、用いられている日本語が適切かといった観点から採点を行った。</p>
<p>【一般選抜】 【社会人特別選抜】 【外国人留学生特別選抜】 臨床心理学コース（専門科目）</p>	<p>設問Ⅰ、Ⅱ、Ⅲでは、臨床心理学的支援やその効果判定に関して、十分な基礎的な理解力を有した上で、臨床上の柔軟な対応や理解について検討することができ、かつ論理的で整合性を有した適切な説明ができているかを確認した。設問Ⅳでは、臨床心理学や関連領域における重要な専門用語・概念を過不足なく理解した上で、適切な日本語による説明ができているかを確認した。</p>

令和7（2025）年度第1期 前期課程

科目名	出題意図
<p>【社会人特別選抜】 小論文</p>	<p>設問Ⅰの問1と問3では、文章の内容を読解する能力および解答を論理的に提示する表現能力を問うた。問2では、文章の内容から提起される問題を、自身の専門分野から考察し、解決策を理論的に提示する能力を問うた。採点は、上記の判定基準に基づいてなされた。設問Ⅱでは、グラフから他とは特異なパターンを示す現象を読みとり記述し、その現象を説明する仮説に結びつけるために追加で収集が必要な情報を考え、それらを論理的かつ明確に説明する能力を問うた。採点は、上記の判定基準に基づいてなされた。</p>
<p>【外国人留学生特別選抜】 小論文</p>	<p>設問Ⅰ：日本語で書かれた文章の読解力と日本語による文章の表現力を確認することを目的とした。日本語の文章を正確に読み取れているか、読み取った文章をもとに巡らせた自分の考えを論理的で正しい日本語の文章にまとめることができているかをもとに採点を行った。</p> <p>設問Ⅱ：日本語で表現された図表を読み取る力と日本語による文章表現力、自分の考えを論理的に説明する力を確認することを目的とした。図表を正確に読み取れているか、また各図表間の関係を比較できているか、図表から読み取った情報をもとに自分の考えを論理的で正しい日本語の文章として書くことができているかについてをもとに採点を行った。</p>